

## 株式会社トッキュウと立地協定を締結 ～物流の活性化を後押し～

図 産業振興課産業創出係 図 0240(34)0248

5月10日(水)、浪江町役場において株式会社トッキュウ(本社:北海道)と「物流施設立地に関する基本協定」の締結式を執り行いました。

立地場所の南産業団地には約1haの区画に営業所と倉庫を建設し、物流拠点を開設する予定です。令和6年4月の操業を目指し、初年度の雇用人数は10人を計画しています。

同社は田村市に営業所があり、県内2か所目の拠点設置となることから、吉田栄光町長は「中通りへの物流が活発になることで町内事業者の利便性が向上することに期待している」と、表明しました。

また、昨年12月に同社から浪江町立震災遺構講戸小学校の運営事業に対し、企業版ふるさと納税を通じて寄附していただいたため、感謝状を贈呈しました。工藤真也社長は「町に貢献できることは何かを考えたもの。ぜひお役立ていただきたい。」と語りました。



協定書を交わす工藤真也社長(左)と吉田栄光町長(右)



感謝状贈呈

## ありがとうございました

### 寄附

●トヨタカーローいわき株式会社(福島県いわき市)の河口利夫代表取締役社長から社会貢献活動として、車椅子2台を寄附していただきました。本庁舎と津島支所に設置させていただきましたのでご利用ください。



(左)吉田栄光町長  
(右)河口利夫代表取締役社長

図 介護福祉課介護係 図 0240(34)0226

### 寄贈

●洋画家 二科会茨城支部同人現代画会の中村三穂様から絵画「花まつりの夜」を寄贈していただきました。ふれあい交流センター展示・談話コーナーに展示しています。



(左)笠井淳一教育長  
(右)洋画家の中村三穂様

図 生涯学習課社会教育係 図 0240(23)5601

ここから下は広告です。

## 令和5年度浪江町消防団春季検閲式

図 総務課防災安全係 図 0240(34)0229

4月16日(日)、秋桜アリーナにおいて浪江町消防団春季検閲式が行われました。

東日本大震災後初めての春季検閲式となったこの日は、全国の避難先から全7分団約100人の団員が集合し、閲団・分列行進に臨みました。

検閲式では吉田栄光町長と江畑立行団長から消防団員に対し、ねぎらいと激励の言葉が贈られました。



心ひとつに士気を高めた検閲式

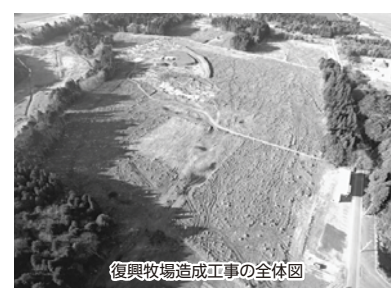
## 復興牧場敷地造成工事の安全祈願祭

図 農林水産課農政係 図 0240(34)0245

4月12日(水)、棚塩地区において工事受注会社の横山建設株式会社が主催する畜産施設敷地造成工事の起工式および安全祈願祭が行われました。

建設される「復興牧場」は、畜産農家や畜産業の復興、そして本施設で生産される堆肥・液肥により農地の地力回復と収量増加、飼料作物の新たな販路の確保を目指しています。

安全祈願祭では、佐藤祥一代表取締役や吉田栄光町長らが鍬入れを行い、玉串を奉納しました。



復興牧場造成工事の全体図



工事の安全を願って鍬入れ

## 室原地区で水稻試験栽培を実施

図 農林水産課農政係 図 0240(34)0245

5月5日(金)、避難指示が解除された室原地区のほ場において東日本大震災後、初めてとなる水稻試験栽培の田植えが実施されました。当日は晴天に恵まれ、室原復興組合(高田秀光組合長)を中心に町民約30人が参加し、田植えと周辺水路の草刈り作業を実施しました。

試験水田は、室原復興組合が管理し、玄米は調査用のサンプルを除いて全てほ場にすき込まれます。

室原地区での水稻栽培は震災から13年ぶりとなり、本試験栽培をきっかけに営農再開を加速させていきます。



次代に伝えたい復興の田植え